

6月26日通常議員総会を開く 29年度事業報告・収支決算が承認

舞鶴商工会議所では、平成30年度の通常議員総会を6月26日、「ホテルマーレたかた」で開催。議員78人の出席（委任状含む）のもと、29年度「事業報告」や「収支決算」、「役員の補欠選任」などの全6議案が審議され、原案どおり承認、可決されました。事業報告と収支決算の主な内容は次のとおりです。



通常議員総会で6議案を承認、可決（6月26日ホテルマーレたかた）

事業の概要

わが国経済は、大胆な金融政策と機動的な財政政策をはじめとするアベノミクスの成果により、需給ギャップはプラスに転じ、次なる成長力強化をめざす新しいステージへと進む基盤が整備されつつあります。その一方で、「人口減少」と「地方の疲弊」という大きな構造的課題を抱えており、地域の経済・社会を担う中小企業が成長の実感を得られるまでには至っていません。

こうした中であって、本市においては、舞鶴若狭自動車道・京都縦貫自動車道の全線開通により京阪神はもとより北陸・中京の経済圏に繋がる「広域交通インフラ」が実現し、また、京都舞鶴港を核とした「人・モノの流れ」に国内外を問わず注目が集まり、貨物取扱量の増加、クルーズ客船寄港の定着に向けた「京都舞鶴港」の機能強化が図られてきました。

定住人口の減少を補うことのできる「交流人口」拡

大の可能性が大きく広がり、本市が来るべき新たな時代に大きく飛躍する条件が整いつつあります。

このことから、当商工会議所では、地域全体の「稼ぐ力」を強化するために、地域の経済と雇用を支えている私たち中小企業を活性化し、元気な企業を増やすことで「元気なまち」「夢あるまち」を目指し懸命に努力を重ねています。

平成29年度の当商工会議所の運営にあたっては、「みんなの夢を叶えよう」をスローガンに、①「企業の力で、地方を元気に」、②「『稼ぐ力』をお手伝い」、③「会議所パワーを全開に」を基本方針として掲げ、役員・議員・会員が一丸となって現場に立脚した活動を鋭意進めることで、地域社会全体からより多くの支持と信頼がいただける商工会議所を目指したところであり、そのあらまは、次のとおりです。

事項別項目

1. 組織

- 会員数……………1,070事業所
- 部会……………10部会
- 委員会……………8委員会

- 特定商業者数……………737事業所
- 役員・議員……………会頭1人、副会頭3人、専務理事1人、監事3人、常務理事1人、常議員25人、議員79人（役員含む）